校　　訓：勤　労　自　学　責　任
学校教育目標：心豊かで、心身ともにたくましく、主体的に行動できる生徒の育成

西中の風

令和７年度
第３７号
R８．３．24

長崎市立西浦上中学校
校長　原田　憲和

令和７年度 修了式を行いました！



令和８年度０学期が終わり、いよいよ進級します！
この１年間でがんばったことは何ですか？
何かに挑戦することで感動し、成長した実感はありますか？
「４月は自分を変えるチャンス!!」この春休みに学習や部活動に取り組み、４月は良いスタートを切ってください！

各学年の意見発表です。



２年生　Ｔさん

私は、この３学期に学級委員となり、進んで注意することに努めました。２年生は、パーフェクトチャレンジである、３分前入室・２分前着席・１分間黙想、無言配膳を日々の目標に取り入れ、学級委員だけでなく、生活班長と協力しながら呼びかけや注意を行ってきました。その結果、全クラスのパーフェクトチャレンジの達成率が高く、学年目標である「**凡事徹底**」を成し遂げることができました。(略)新生徒会が誕生し、私たちにも西浦上中学校を引っ張る意識と責任が芽生えてきました。最高学年となる私たちには、受験という大きな壁も待ち受けています。日々の小さな「**考動**」の積み重ねが、これからの進路実現に大きく影響していきます。また、「勉強や部活動にどう向き合うか」「行事に本気で取り組めたか」「正しいことへの判断ができたか」などの一つ一つの**考動**がこれからの最高学年を形作っていくと思います。来年度は、一人一人が「**考動**」を意識し、互いに支え合いながら成長していく学年を目指していきたいと思います。



１年生　Ｎさん

私たち一年生は二学期の中頃まで先生方によく、「小学校の気持ちのままだ。」と言われ、何度も学年集会で指導を受けることがありました。その原因が「３・２・１行動ができていないこと」「不要物の持ち込み」「提出物を期限内に出さない」などです。しかし、学級委員が中心となり、様々な改善策をとることで、これらの課題は少しずつ改善していきました。今では、学級委員が声をかけなくても「３・２・１行動」が当たり前にできるようになりました。また、提出物についても、１００％とはいきませんが、ほとんどの人が期限内に出せるようになっています。(略)最初は課題が多かった私たちですが、今は一年生全員が成長できたと自信をもって言えます。二年生になる心の準備もできました。四月になると新入生が入学してきます。新一年生から頼られ、見習ってもらえるような先輩になりたいです。そのためには、一年生で成長したところを伸ばし、できなかったところは当たり前にできるようにすること。そして、苦手なことにも積極的に挑戦していきたいです。

２年間、本当にお世話になりました。本校へのご支援、ご協力ありがとうございました。　原田 憲和